

みのり高等学校通信教育実施計画書

教科・科目	必履修	単位数	教科書	副教材
ボランティア・体験活動		2	なし	
評価方法	添削指導(計4回), 面接指導(年4回)での評価			

指導目標

ボランティア・体験活動を通して未知の境遇においても主体的に課題を発見し、創造的、協働的に解決していく力(これからの社会をより良く生き抜く力)を育成することを目指す。
 とともに、人・社会・自然とかかわりながら自己の在り方や生き方を考え、学ぶことの楽しさや厳しさを将来につなげる態度の育成も目指す。

〔評価の観点〕

【主体性】・ボランティア活動は個人の自発的な意思に基づく自主的な活動であり、活動者個人の自己実現への欲求や社会参加意欲が充足されるだけでなく、社会においてはその活動の広がりによって、社会貢献、福祉活動等への関心が高まり、様々な構成員がともに支え合い、交流する地域社会づくりが進むなど、大きな意義を持っています。

【知識・技能】・ボランティア活動を通じて「社会で生きていく力」を身につけるための気づきやきっかけができる。
 また、社会貢献、福祉活動等への関心が高まり、様々な構成員がともに支え合い、交流する地域社会づくりを身に付ける。

【思考・判断・表現】・ボランティア活動を通じて福祉や地域などの社会問題を知り、社会の役に立つ仕事とは何かを考えたり自分の進路と向き合うことができる。

添削課題	単元名	スクーリング実施計画(実施内容)
第1回 提出期限 10月25日	地域奉仕活動	<ul style="list-style-type: none"> ・教育・文化(学習会、子供会の育成、郷土芸能の伝承等) ・生活環境改善(環境美化、緑化推進、まちづくり等) ・地域行事(祭りなど地域の催しものの世話役等) <p>※興味関心に基づき計画</p>
第2回 提出期限 11月22日	地域間交流体験活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設を利用し地域住民の方が料理教室を開いており、その中へ参加させていただくことで交流を通じ、豊かな人間性や社会性をはじめ、様々な力をはぐくむことができる。
第3回 提出期限 12月20日	ボランティア活動	<p>[地域の介護施設へ訪問]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション等の講座を行うことで、利用者により関わるきっかけができる。 ・また、レクリエーションを取り入れることで利用者と一緒に何かを行うことは楽しいことを実感ができる。
第4回 提出期限 1月17日	職場体験活動	<p>[地域の介護施設へ訪問]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の方との交流(コミュニケーション、レクリエーションなど) ・利用者の方の介助(食事、移動など) ・職員の方との交流(座談会など) <p>※内容は体験先によって異なります。</p>